

# 学園タイムス

Sagaseishigakuen times



Vol.5

- 発行日：平成 26 年 6 月 31 日
- 発行元：社会福祉法人 佐賀整肢学園
- 発行者：理事 長 中尾清一郎
- 編集：法人広報誌編集委員

～ 呼子大綱引 ～

高法人事業所からつ医療福祉センターのある佐賀県唐津市の呼子町では国の重要無形民俗文化財に指定されている「呼子大綱引」が伝統行事として開催されます。大綱引きは約420年前、豊臣秀吉が文禄・慶長の役の際に兵士の士気を高めるために行ったのが始まりとされ、浜組が勝つと「大進」、奥組が勝つと「意作」になると伝えられています。今年も6月7日、8日の両日開催されました。



社会福祉法人 人を支える 生活を支える

佐賀整肢学園

SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

## 巻頭言

# 過去から未来へ

社会福祉法人 佐賀整肢学園  
副理事長 原 寛 道



昭和56年に九大整形外科教授西尾篤人教授の命令で佐賀整肢学園に施設長として赴任した。31歳と超若かったが生意気さは一流であったと自分でも思っていた。

当時は肢体不自由児施設140床だけの法人であった。既に主対象疾病はポリオから脳性麻痺へ移行していた。入所児童は80%程度で減少傾向が始まっていた。しかも肢体不自由児施設の措置費単価は低く、この二重苦で財政は完全に破綻していた。さらに職員の既得権意識が過剰で、この三重苦で運営継続は困難であった。九州の仲間施設では佐賀整肢学園をどう始末するかが本気で議論されていたらしい。

そのとき私なりの美学が一つだけあった。「1人の職員でもいいから私に力を貸してくれと言う者が居るなら見放さない」。幸いに、そのような療育熱心な T という職員さんが居て、「先生みたいな人を待っていたよ」と言ってくれた。それで覚悟が定まった。あとは努力と知恵とで経営はなんとかなるものだ。

今日6事業所へ発展し、それぞれ財政は健全に維持され、運営内容も先進的民主的である。願わくば良きリーダーと善良な職員が続きますように。

# 各種報告

## 平成26年度第1回理事会・評議員会（法人本部）

平成26年5月28日、こども発達医療センター会議室において今年度第1回の理事会・評議員会が開催されました。

評議員会では、前年度の事業報告、決算認定、補正予算案等3件について同意されました。引き続き開催された理事会では、評議員会の同意を得た3件の議案に加え、佐賀整肢学園経理規定の一部改正について、佐賀整肢学園 からつ医療福祉センター隣接地の取得についてなど、8議案が審議され原案どおり承認されました。



理事会の様子  
(こどもセンター会議室)

## 平成26年度新規採用者辞令交付式（法人本部）

平成26年4月1日に、平成26年度佐賀整肢学園新規採用職員の辞令交付式が行われました。今年度の法人全体の新規採用職員は32名。新規採用者一人一人に中尾理事長から辞令書が手渡されました。それぞれが、社会福祉法人佐賀整肢学園の職員としての自覚と、医療・福祉の専門職としての自覚を新たにした式典となりました。



## 事業所 TOPICS

### こども発達医療センター

### 地域貢献活動（環境美化）



4月17日にセンターの敷地に接する河川および側溝の清掃を行いました。近隣の耕作の方が田畑に取水されていることから、地域貢献活動として年2回行っているものです。その他にも隣接する道路および住宅街のゴミ拾いを、月2回行っています。今後も活動を継続し、地域に根ざした施設を目指したいと考えています。

### オークス

### 体育大会

春の快晴の中、第18回目となるオークス体育大会が開催されました。

今年は、紅白玉入れ・かぶりもの競争・職員競技・ダンスと利用者の方のリハビリを兼ねた競技を行いました。かぶりもの競争では、金髪やヒーローマスクなど好きなものを選び、少し照れくさそうに衣装され、満面の笑顔でゴールされていました。

最後に利用者のみなさんと昨年話題になった「恋するフォーチュンクッキー」を踊りました。



### かんざき清流苑

### 児童養護施設聖華園訪問



開所以来、清流苑と金立の聖華園で敬老の日と子供の日で交流を行っております。今回子どもの日という事で4月22日に聖華園にご利用者2名と出掛けてきました。園長室に招かれ元気いっぱいの子ども達がやってきました。暫くお話しをして、プレゼントを渡す時は「うわー、きゃー」と凄い盛り上がり様でした。ご利用者が子ども達を見る優しい目がとても印象的でした。最後に皆笑顔で記念撮影をしました。敬老の日に会いにきて下さいね。

## 開園記念パーティー

## からつ医療福祉センター

3月29日からつ医療福祉センターの12周年をお祝いする、開園記念パーティーが開催されました。

1年間の行事や生活の振り返りのDVDの上映、利用者さんと職員による「世界にひとつだけの花」の踊りなど盛りだくさんのイベントの他、各部所豪華なお弁当を開んだ昼食パーティーが開催されました。豪華に飾り付けられた沢山のご馳走を前に食事をしながらご家族との会話も弾み、参加者全員で楽しい時間を過ごすことができました。



## 春まつり

## かんざき日の隈寮



日の隈寮の三大大行事の一つである春まつりを、地域交流ホールにて行いました。今回は、会場の装飾にこだわり、さげもの風の飾りを利用者の皆さんと一緒に作りました。アトラクションではPL佐賀MBAの皆様に、パトンの演技を披露していただきました。こども達の可愛い演技に、皆さん笑顔が溢れていました。また日舞クラブの利用者さんは、この日のために練習を重ねた「鳥取の傘踊り」「人生チャチャチャ」を披露しました。会の最後には、美女に変身した職員が「恋するフォーチュンクッキー」を踊り、会場は爆笑の渦に包まれました。たくさんの方々に参加していただき、みなさんで楽しい時間を過ごすことができました。

## 防災の日

## 佐賀向陽園・わいわい

東日本大震災の教訓をもとに、毎年3月11日を防災の日として、今年も震災体験を行いました。地震発生を想定して、電気・ガス等のライフラインが止まり、生活行動も一部制限され、食事も非常食のみとして、利用者や職員で協力し合いながら一日を過ごすことで、被災された皆様の気持ちを少しでも感じとり、また改めて、当たり前のように過ごしている日常がいかに大切なものであるのかを考えさせられる一日となりました。

また、同月6日に水害を想定した町内の総合避難訓練に参加したり、16日は地域消防団との連携を図りながら、夜間を想定した総合防災避難訓練を実施して、防災意識の向上に努めました。



利用者と職員で非常食を作成中



避難訓練後の地元消防団との集合写真



平成26年度

# 新規採用者紹介

皆様よろしくお祈りします!!

<p><b>こども</b> 本田 淳也</p> <p>言語聴覚士</p>  <p>ゆずのオリジナルトニッポンを聴くと、汗がすくにかけること。フッシャーシチェアに乗って一日マンガを読むこと。</p>	<p><b>こども</b> 手嶋 喬子</p> <p>言語聴覚士</p>  <p>旅行・ショッピング、変顔。どこでも撮ることができる。話す・遊ぶ・物作り。駄菓子屋めぐり。</p>	<p><b>こども</b> 本村 美海</p> <p>看護師</p>  <p>ドライブ・読書。写真撮ることに挑戦。記憶消去の薬。散歩・読書・漫画喫茶で読書に没頭すること。</p>	<p><b>こども</b> 千綿 淳子</p> <p>看護師</p>  <p>ガーデニング。簡単なソーイング。野菜作り。</p>
<p><b>こども</b> 鶴田 和子</p> <p>看護師</p>  <p>音楽鑑賞。おしゃべり。べつと遊ぶこと。</p>	<p><b>こども</b> 井上 奈穂子</p> <p>看護師</p>  <p>園芸。おしゃべり。簡単な料理。1人ジュース作り。食べること。森林浴。知作り。</p>	<p><b>こども</b> 野見山 慶子</p> <p>看護師</p>  <p>お菓子作り。茶道。温泉。寝ること。</p>	<p><b>こども</b> 原 明日香</p> <p>看護師</p>  <p>旅行。ドライブ。遊ぶこと。</p>

**こども** 井上 菜

生活支援員



マンドラを弾くこと。カーレーシングを上手に書ける。サッカー観戦。食べること。

**オクス** 古川 千津子

生活支援員



好きなこと。趣味、特技 DVD鑑賞、洋裁 好きです。

**濱沢苑 御厨 和子** 生活支援員

私が正規職員として採用され気がつけば二ヶ月も経っていました。今振り返ってみると、これまでの二ヶ月間私にとって課題と向き合ったものとなりました。初めに、目標としてきた「利用者様の立場になって」というテーマについて、本当に自分の勉強不足や力量不足のために、全然といてもらい程実践に移す事ができなかったと思います。次に掲げた目標の「職員としての資質を上げて行く」という事に従って同様に感じております。これから自分のスキルを更に高め、ご利用者様のために還元していきたいです。ますますの努力と労力を惜しまず頑張りたいと思っています。今まで以上のご指導よろしくお祈りします。

## 入職3ヶ月を振り返って、今思うこと

**こども 井上 菜** 生活支援員

佐賀整肢学園で働き始め、3ヶ月が経とうとしています。辞令交付式の前日に大きな不安と緊張を抱いていたことが少いと感じます。私は、障害がある方々と地域を結びたい仕事でした。佐賀整肢学園に就職しました。現在は児童指導員として、指導係や看護係の先輩方、利用者の方々の皆様に助けていただきながら、様々な経験をさせてもらっています。振り返ると4月からの毎日は、様々な初めての経験に驚きつつ業務に慣れようとしていました。しかし、少しずつ業務を覚え、利用者の方々とコミュニケーションをとれるようになったことで、自分の視野も少しずつ広がったように感じます。今後は、教えていただいたことを日々の業務の中で深めつつ、利用者の方々主体の支援ができるように自らの技術や向上させていきたいです。

**オクス 古川千津子** 生活支援員

私が契約職員としてオクスに入社して五年が過ぎました。障害者支援の仕事は初めてで、とまどいことばかりでした。慣れないことが多く、毎日自分の葛藤が多かったように思えます。それでも上司、周りの先輩職員に支えられてここまで続けることができました。感謝、感謝です。4月から正規職員として採用していただき、初々心を入れ、これからも向上心を持って頑張っていきたいです。私たちの仕事は、利用者との信頼関係が大切です。仕事を通し、人としても成長できたいと思います。

**からつ 瀬戸 綾華** 言語聴覚士

約10日間の研修終了後4月1日に辞令交付式を迎え、いよいよ佐賀整肢学園の職員として働くのだと実感しました。4月は業務内容を知るのに大変であつた間に過ぎ、5月は徐々に利用者様と接する機会が増え、訓練も学びたいようになってきました。その中で、悩みや不安もありましたが、先輩方や看護スタッフの方など沢山の方々に助けていただき、改めて多くの方々支えられてこの場にいらるにだなあと感じています。私は社会人を経験していますが、医療、福祉施設の職員としては新人さんです。この初心を忘れず、自他ともに笑顔で日々過ごせるよう努力していきたいと思っています。

**向陽舎 松山 美穂** 管理栄養士

佐賀向陽舎に勤務しはじめて2ヶ月が経ちます。「食」関係の仕事をしていて私にとっては、仕事内容も環境もそして対象者もがらりと変わりました。今は何事を行うにしても手探りで、不安もいっぱいですが、「食事」は楽しみの一つであり「食べる」ことは病気の予防や栄養状態の悪化を防ぐことにつながります。利用者の嗜好はもちろんです。食糧も食形態も様々です。どのような食事が好まれ喜ばれるのか。まずは利用者を知ることにから始めていき、栄養士としての専門性と食育で培った力を発揮して利用者の状況に応じた食事の提供と健康維持を心掛けていきたいと思っています。そして、私自身も栄養士としてのスキルを磨いていきたいと思っています。


**清涼苑 御厨 和子**

生活支援員


 趣味：華道  
 特技：カラオケ

**清涼苑 高橋 龍**

生活支援員


 趣味：  
 アイスホッケー  
 特技：手品

**からつ 桃崎 しのぶ**

看護師


 趣味・特技  
 好きなこと  
 ウインドー  
 ショッピング

**からつ 堀田 妙子**

看護師


 趣味・特技  
 好きなこと  
 音楽鑑賞

**からつ 東島 慶**

看護師



ホークス命カラオケ、着付けの師範、ソフボール サードで4番（学生の頃から20年間）

**清涼苑 神河 美香**

生活支援員



趣味：散歩 気がつけば10km以上歩いている事が多いです。特技ではありませんが、山登りにチャレンジしてみたいです。

**からつ 吉村 由里**

看護師



好きなアーティストのコンサートについてストレス発散すること

**からつ 坂本 敬子**

看護師


 趣味・特技  
 好きなこと  
 ドライブ

**からつ 石田 千恵**

看護師


 趣味・特技  
 書道で精神統一をはかっている

**からつ 馬場 美由紀**

準看護師


 趣味・特技  
 読書

**からつ 藤田 浩美**

生活支援員


 趣味・特技  
 猫グッズ収集

**からつ 松本 富美**

生活支援員


 趣味・特技  
 読書  
 おが作り

**からつ 井上 ゆかり**

生活支援員


 趣味・特技  
 歌  
 音楽鑑賞

**からつ 江藤 綾実**

生活支援員


 趣味・特技  
 音楽鑑賞、買い物

**からつ 松田 美千代**

生活支援員


 趣味・特技  
 手芸、ヘアメイク

**からつ 小野 真理子**

生活支援員


 趣味・特技  
 ネットショッピング

**からつ 牛島 萌**

作業療法士


 趣味・特技  
 サックスやピアノを演奏すること

**からつ 瀬戸 綾華**

言語聴覚士


 趣味・特技  
 映画・音楽鑑賞  
 ピアノ演奏

**向陽園 松山 美穂**

管理栄養士


 ＊趣味：ドライブ  
 ＊特技：  
 お菓子作り  
 ＊好きなこと：  
 読書

**向陽園 麻生 一成**

生活相談員


 趣味  
 アウトドア全般（磯釣り、素潜り、キャンプ等）

**向陽園 杉原 芽奈津**

生活相談員


 趣味：  
 イラストを描くこと

**わいわい 内村 美沙子**

訪問介護員


 趣味：  
 人間観察、身体を動かすこと

## 救護施設

# 佐賀整肢学園・かんざき日の隈寮 (定員70名)

### 施設の概要

救護施設は、生活保護を受給されている方で、何らかの障害等を理由により、在宅での生活が困難となった方が入所されている施設です。

かんざき日の隈寮は、平成20年に佐賀県より民間移譲第1号として経営移譲を受け、平成24年6月に神埼市城原地区より鶴西地区に新築移転しました。各種サービスの充実はもとより、循環型施設として地域や他種別施設等への移行推進にも努めています。



#### 入所者数

男性	女性	計
46	30	76

#### 平均年齢

男性	女性	平均
60.8	64.3	62.2

### 行事紹介

四季折々の行事やクラブ活動に取り組んでいます。また、地域社会との交流促進にも努めています。



春まつり



生花クラブ



公民館清掃

### 施設紹介

建物は3階建て（延床面積3,460.71㎡）で、利用者・職員にとってゆとりある快適で機能的な空間となっています。3階部分にある地域交流ホールは、神埼市の福祉避難所として登録されており、災害時には地域住民の避難場所として活用します。



施設南側全景



施設北側全景



地域交流ホール (330.60㎡)

## 活動紹介



運送会社就労



厨房就労

利用者の定期就労に向けた訓練の一環として、法人内施設での軽作業や就労先の斡旋等、就労支援活動に積極的に取り組んでいます。また、現在ヤマト運輸等の一般事業所や近隣の作業所で15名の方が就労されています。



ゴルフ場就労



作業所就労



水路清掃

## 職員紹介

職員数は23名で法人内では最も少ない事業所です。全職員の半数以上が社会福祉士の資格を有しています。また定期的な模擬試験や勉強会の実施等、職員の資格取得をバックアップしています。

社会福祉士	12名
精神保健福祉士	4名
介護福祉士	11名
介護支援専門員	6名
看護師	2名

※資格取得者については、重複者を含む。



社会福祉士合格



国家試験対策勉強会

## 福利厚生

職員互助会では、毎年恒例となっている職員とその家族を対象としたバーベキュー＆ホテル鑑賞会や、魚釣り、ゴルフ、スノーボードなど様々な活動を行っています。

また昨年発足した日の隈寮マラソン部より、さが桜マラソンに6名参加し、全員完走することができました。

- ・バーベキュー会
- ・釣り大会
- ・マラソン (筑後川マラソン、富士町健康マラソン、さが桜マラソン)



バーベキュー＆ホテル鑑賞会



魚釣り



さが桜マラソン



筑後川マラソン

# 東日本大震災ボランティア派遣報告

## ふくしまでの支援活動を通して、今思うこと

こども発達医療センター  
臨床心理士 大野 知可



南相馬市、未だにがれきが多く取り残されている箇所もある



震災から2年が経過した南相馬市、津波によりすべてが流されている

平成24年10月から平成25年3月までの半年間、福島県白河市にて東日本大震災復興支援活動に携わらせていただきました。その後1年の間に、様々な場所で支援活動の報告をさせていただく機会を得、ふくしまの実態やそこで暮らす方々の想い、支援者の想いを私なりのことばで語る活動を続けて参りました。

震災から3年が経過した今、東北から遠く離れて暮らす我々にとっては、震災は既に過去の出来事となっています。私自身も、日々の仕事や生活に追われ自分のことで精一杯になってしまい、今なお仮設住宅での生活を続けている住民のみなさん、放射線への不安を抱えながら子育てをしているお母さん方、支援活動を続けているたくさんの仲間たちのことを忘れてしまっています。なので、このように震災のことを語る機会を頂けたことをありがたく思います。

私が在籍していた「ふくしま心のケアセンター県南方センター」は、主に双葉郡や南相馬市からの避難者、白河市近郊で被災された方々への心のケアを行っています。個別訪問、集団サロン、親子遊び教室など支援形態は様々です。行政職員、医療従事者、住民ボランティアなど地元の方々と共に支援活動を行うことが多く、このような支援者の心のケアを行うことも非常に重要な業務のひとつです。

「被災者であると同時に支援者である」ことの苦悩や葛藤が大きな心のしこりとなり、未だ解消されない方も多くいらっしゃると思います。家族の安否も分からないまま住民の支援を最優先しなければならない現実、住民の嘆きや怒りを受け入れなければならない自身の感情を置き去りにしなければならない現実がふくしまには今なお存在しているのです。私がふくしまで迎えた「3.11」の異様な空気は忘れようとしても忘れられるものではありません。悲しみに耐え、涙をこらえ、必死に何かと戦っている支援者の姿は大きな大きな衝撃でした。

天災・人災はいつ起こるか分かりません。たくさんの利用者様、患者様への支援を行っている我々も同じような状況に陥る可能性がゼロではないのです。命の現場で働く医療従事者は震災後の葛藤が特に強く、再就職に踏み出せない方もいらっしゃいました。

「支援者としてどうすべきか、どうあるべきか」と心構えをしていますが、不測の事態が起こってしまうと、心は揺れ動き掻き乱されてしまいます。支援者としての正しい姿など本当はないのかもしれません。しかし、心を込めて精一杯に皆様の支援を行うこと、支援者として胸を張れる自分であること、そうした想いを持って日々の業務を積み重ねていくことが、我々にとってできる唯一のことなのかもしれません。

そして、これを機にもう一度みなさんのお心をふくしまに、東北に寄せていただければと思います。



南相馬市内にある老人施設、津波によりたくさんの利用者が亡くなった

## 局長随想

今号から、表紙は法人の施設所在地の地域イベントを取り上げることにした。これは法人の地域貢献の一環としての取り組みであり、施設所在地の地域資源を微力ながら紹介するもので、今回は毎年6月に行われる、唐津市呼子町の勇壮な大綱引きの写りが表紙を飾った。

唐津市呼子町は、最近では、2010年にヒットした映画「悪人」のロケ地として話題になったが、実は今から60年以上前の昭和26年(1951年)、日本映画界の巨匠、木下恵介監督が映画「海の花火」のロケ地として唐津市呼子町を選んでいる。そして、この映画の中にこの大綱引きが再現されているのである。映画の出演者は、笠智衆、三國連太郎、佐田圭二、木暮実千代等、邦画を代表する豪華な顔触れであった。この映画が撮影された昭和26年、日本が未だ戦後の混乱から脱しきれない復興の時代であったが、地元の人びとは撮影にいろいろな協力したようである。この伝統行事の大綱引きを、時期外れの8月に特別に再現するため、大勢の町民がエキストラで協力出演されたようだ。

いまや呼子町は、日本三大朝市(他は輪島、高山)の港町として、県内外から多くの旅行者を集める観光地として繁盛しているが、その要因となっているのが、この映画への協力で示されたような、地元の方のおもてなしの心であるのは間違いないであろう。

# 平成25年度決算報告

平成25年度の決算報告は以下の通りとなりました。

資金収支計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

法人総計(一般会計34+特別会計5+後援支援)	勘定科目	予算	決算	差異
収入	後援支援事業収入計(1)	4,200,000	3,943,900	256,100
支出	後援支援事業支出計(2)	4,200,000	3,967,027	332,973
差引	後援支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	78,873	△ 78,873
収入	経常収入計(4)	3,435,241,000	3,362,658,923	△ 107,617,923
支出	経常支出計(5)	4,862,833,000	4,678,881,928	183,949,074
差引	経常活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	592,408,000	683,777,097	△ 291,369,097
収入	施設整備等収入計(7)	63,056,000	63,056,000	0
支出	施設整備等支出計(8)	542,372,000	521,449,963	20,922,037
差引	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 479,316,000	△ 458,393,963	△ 20,922,037
収入	財務収入計(10)	346,819,000	316,583,476	30,235,524
支出	財務支出計(11)	599,186,000	596,507,500	2,678,500
差引	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	△ 252,367,000	△ 280,324,024	27,957,024
子償還	子償還(13)	3,662,000	0	3,662,000
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		△ 142,937,000	145,332,877	△ 288,269,877
前期期末支払資金残高(15)		1,293,389,000	1,293,391,718	-
当期末支払資金残高(14)+(15)		1,150,452,000	1,438,724,595	-

貸借対照表

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

法人総計(一般会計34+特別会計5+後援支援)	資産の部		
	平成25年度末	平成24年度末	増減
流動資産	1,696,896,794	1,493,844,448	173,052,346
固定資産	12,075,877,274	11,651,196,158	424,681,116
基本財産	7,244,923,517	7,194,324,689	60,598,828
その他の固定資産	4,830,753,757	4,466,371,469	364,382,288
(独立預金の合計)	4,022,516,683	3,756,631,953	271,884,730
資産の部合計	13,742,574,068	13,145,040,606	597,533,462

事業活動収支計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

法人総計(一般会計34+特別会計5+後援支援)	勘定科目	25年度決算	24年度決算	増減
収入	後援支援事業収入計(1)	3,943,900	3,299,450	644,450
支出	後援支援事業支出計(2)	3,967,027	3,284,396	682,631
差引	後援支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	78,873	15,054	61,819
収入	事業活動収入計(4)	5,242,393,083	4,929,122,953	313,270,130
支出	事業活動支出計(5)	4,616,888,312	4,457,756,295	159,132,017
差引	事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	625,504,771	471,366,658	154,138,113
収入	事業活動外収入計(7)	531,085,476	4,558,513,093	△ 4,027,428,247
支出	事業活動外支出計(8)	504,215,750	4,530,588,719	△ 4,028,372,969
差引	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	26,869,726	27,924,374	△ 1,055,278
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)		652,451,320	699,306,686	153,144,634
収入	特別収入計(11)	63,056,000	309,070,146	△ 246,014,146
支出	特別支出計(12)	73,544,741	487,208,235	△ 413,663,494
差引	特別収支差額(13)=(11)-(12)	△ 10,488,741	△ 178,138,089	167,649,348
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)		641,962,579	321,168,597	320,793,982
前期繰越活動収支差額(15)		6,288,153,942	6,714,985,345	△ 446,831,403
当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)		6,930,116,521	7,036,153,942	△ 126,037,421
基本金取崩額(17)		0	0	0
基本金振入額(18)		0	0	0
その他の積立金取崩額(19)		309,800,000	122,500,000	187,300,000
その他の積立金取崩額(20)		587,841,000	800,500,000	△ 212,659,000
当期末繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)+(18)+(19)+(20)		6,832,976,521	6,289,153,942	363,922,579

法人総計(一般会計34+特別会計5+後援支援)	資産の部			負債の部		
	平成25年度末	平成24年度末	増減	平成25年度末	平成24年度末	増減
流動負債				229,172,199	209,452,736	27,719,469
固定負債				62,594,063	67,350,333	△ 4,756,270
負債の部合計				291,766,262	267,803,069	22,963,193
純資産の部						
基本金				29,491,933	29,491,933	0
国庫補助金等特別積立金				2,785,089,732	2,850,482,048	△ 67,392,316
その他の積立金				4,007,149,620	3,729,109,620	278,040,000
前期繰越活動収支差額				6,832,976,521	6,289,153,942	363,922,579
(うち当期活動収支差額)				641,962,579	321,168,597	320,793,982
純資産の部合計				13,451,097,806	12,877,237,543	574,870,263
負債及び純資産の部合計				13,742,574,068	13,145,040,606	597,533,462

# ボランティア・施設見学・実習生受け入れ

(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

## ボランティア 貴重なお時間を頂きありがとうございました



【こども発達医療センター】	九電友の会様 親和会様
【オークス】	坂井ツキエ様・坂井ツキ子様 (書道教室) 田村 静二様 (絵画教室) 川原アヤ子様・大島 京子様 (生花教室) 木下千恵子様 (音楽教室) 吉富 大樹様 (陶芸教室)
【かんざき清流苑】	藤間流日舞来苑 ヒューマンドレミ様 仁比山保育園様 鶴の会様 麻生専門学校生様ボランティア
【からつ医療福祉センター】	加藤万里子様 (民謡教室) 辰野真由美様 (民謡教室) 折尾 幸子様 (パン教室) 川打 恒子様 (書道教室) 田村 静二様 (絵画教室) 津津呂 正様 (陶芸教室)
【かんざき日の隈寮】	山崎 節子様 (日舞クラブ) 三好富美子様 (生花クラブ) 森本 清子様 (身だしなみクラブ) 原 千賀子様 (身だしなみクラブ) 西村 百美様 (エアロビクスクラブ)
【向陽園・わいわい】	佐賀少年刑務所様 (訪問理容) 金立町社協様 (傾聴) 佐賀事務所様

## 施設見学 ご訪問ありがとうございました



【こども発達医療センター】	佐賀市医師会立看護専門学校様
【からつ医療福祉センター】	佐賀県立唐津特別支援学校様 社会福祉法人 春陽会 深江保育所様 福岡市立今津特別支援学校様 伊万里特別支援学校様

## 実習生受け入れ 今後のご活躍をお祈り致します



【こども発達医療センター】	佐賀市医師会立看護専門学校 33名 久留米大学 1名 西九州大学リハビリテーション学部 4名 佐賀女子短期大学 2名 西九州大学短期大学部 4名
【オークス】	佐賀女子短期大学健康福祉学科 4名 西九州短期大学生生活福祉学科 2名 西九州大学社会福祉学科 2名
【かんざき清流苑】	佐賀女子校衛生看護科実習 1班 7名 2班 7名 痰吸引実習受け入れ 6名 神埼清明高校実習 2名 西九州大学実習 2名
【からつ医療福祉センター】	西九州大学リハビリテーション学部理学療法専攻 2名 西九州大学リハビリテーション学部作業療法専攻 2名 西九州大学短期大学部介護福祉学科 2名
【かんざき日の隈寮】	西九州大学短期大学部 14名 西九州大学 2名

## 法人内行事予定 (抜粋)

4月		5月		6月	
1日	平成26年度新規採用職員辞令交付式 (からつ)	7日	日帰り旅行 A 班 (日の隈)	2日	法人内施設長等連絡会議 (からつ)
2日	開園5周年祭・観桜会 (向陽園)	10日	社会見学 (こども)	3～4日	自立宿泊訓練 (日の隈)
5日	春まつり (日の隈)	18日	体育大会 (こども)	5日	スポーツレクリエーション (日の隈)
	花見会 (清流苑)	21日	日帰り旅行 B 班 (日の隈)		
16日	開園記念祭 (オークス)		外出支援活動 (向陽園)	7日	夏祭り (からつ)
20日	開園記念祭 (こども)	24日	体育大会 (オークス)	17日	夢かなえ観劇ツアー (清流苑)
	退園者同窓会 (こども)	28日	平成26年度第1回理事会・評議員会 (からつ)		
21日	河川清掃 (向陽園)	30日	総合避難訓練 (こども)	18日	外出支援活動 (向陽園)
28日	児童施設訪問 (向陽園)			30日	カクテルパーティ (オークス)

## 編集後記

佐賀整肢学園の広報委員は局長を筆頭に、各施設から1名が選ばれて7名で構成されています。これは前号でも紹介されていますが、残念な事にその7名全員が男性であります。私たちはこの「学園タイムス」を皆様に楽しんで頂くという一生懸命に作成しておりますが、なにかと男性ばかりのため細やかな配慮や記事が堅苦しく皆様が読みにくい文章になっていないかと不安に感じる所があります。「学園タイムス」読んで頂いたご感想はいかがですか？

さて今回第5号を発行する事となりました。内容は平成26年度新規採用職員の紹介や日の隈寮施設紹介、東日本震災ボランティア派遣報告と見所満載となっております。是非皆様のご意見ご感想を頂ければ幸いです。